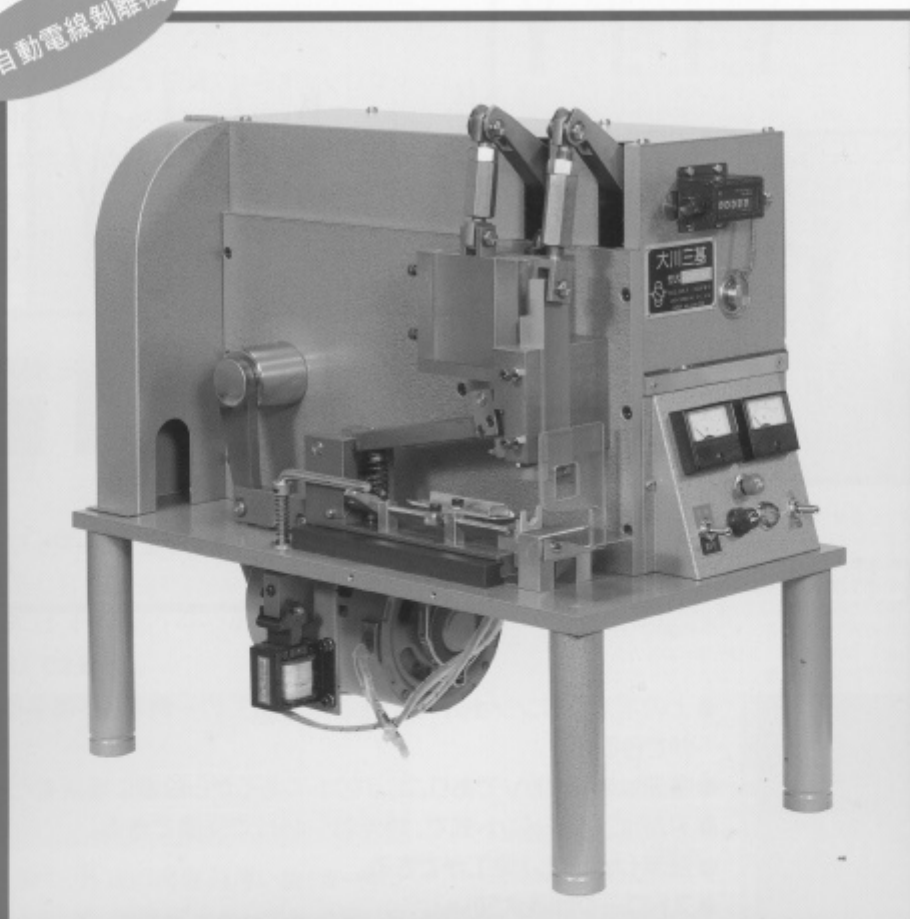


WIRE SKIN MACHINE  
KIND2-6Z型

長年の技術で完成された究極の電線端末処理機

半自動電線剥離機



- 機械寸法：横515×奥行280×高さ470mm
- 重量：60kg ●電源：単相100V・200W

## ワイヤー・スキン・マシン

### KIND2-6Z型は

複雑な端末処理加工を容易に

且つ能率よくできる機械で、

新しい価値を創り出すものと

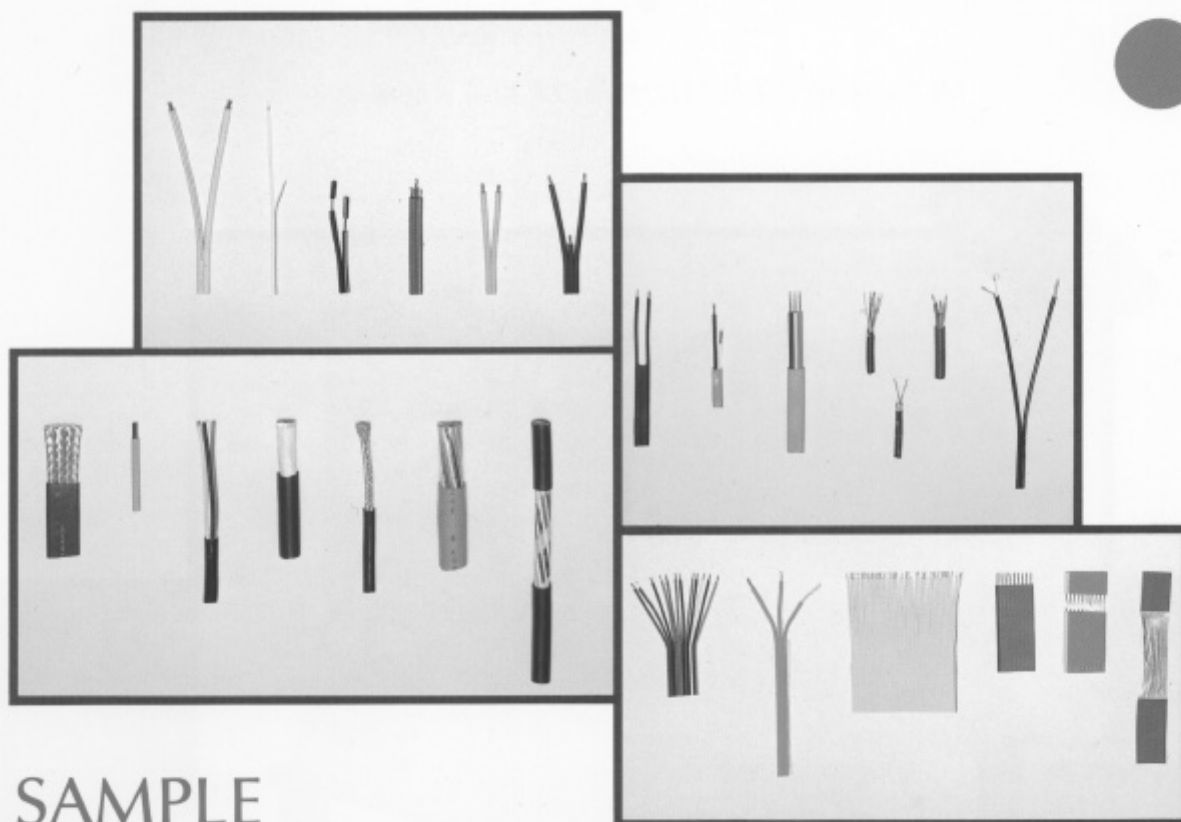
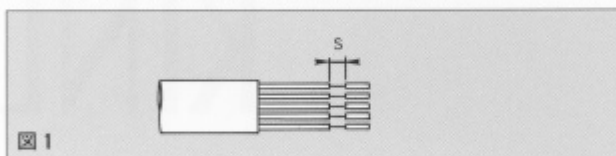
言えるでしょう。

## 処理加工例

### 丸形コード

(VCT、VCTF、多心コード、シールドコード等)

- シースムキ(最大φ15、作業能力800~1200ショット/時)  
当社ではケーブルの形状に合せた成形刃を採用している為、皮覆の薄いケーブルのシースムキも可能です。
- コアムキ(作業能力600~800ショット/時)  
図1ではオプションパーツを使用して、コアムキの際カスを残した例です。(S寸法は最低1mmとする。)



## SAMPLE

WIRE SKIN MACHINE  
KIND 2-6Z 型

特長

- 上の写真はワンショットでできる処理加工の一例で、多種多様な剥離ができる。
- 電源は単相100Vであり、コンパクトであるから設置に場所をとらない。
- 刃型はアタッチメント式で、数分(3~4分)で交換できる。
- 残滓(カス残し)加工ができる。
- ストロークは最大50mm。
- スキン長は、0.1mmから最大は特に設定なし。
- 適用電線は、極細線のものから外径15mm迄の丸形コードやフラットケーブル・ガラス線・フッ素・テフロン等特殊電線のあらゆるもの。
- 刃型は特殊材質以外の電線加工には半永久的である。

## 長円形コード

(VCTFK、モジュラーコード等)

### ● 段違い二段ムキ

一工程で、シースムキとコアの段違いムキができます。(図2)  
L寸法の最大寸法60mm、S寸法の最大寸法50mmで、a寸法は固定、b寸法は変更可能です。

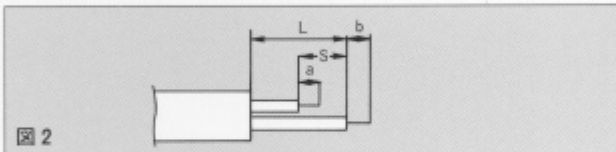


図2

### ● 分線ムキ(作業能力600~800ショット/時)

リボン線、フラットケーブル等の最大幅(W)は標準で30mm迄使用できます。尚、オプションパーツを使用する事により最大幅80mm迄使用可能となります。(図3)

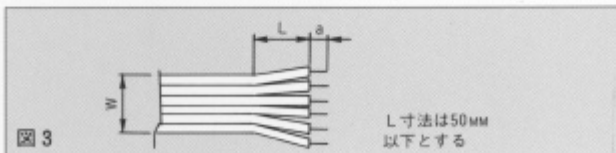


図3

L寸法は50mm以下とする

### ● カス残し分線ムキ出し

平行線の場合、分線ムキ出しや段違いムキ出しを行なった場合のカスを途中で残す事ができます。(図4)  
この場合のL寸法は、標準60mm迄です。尚プレス型種スライド(オプション)により最大長120mm迄、使用可能となります。

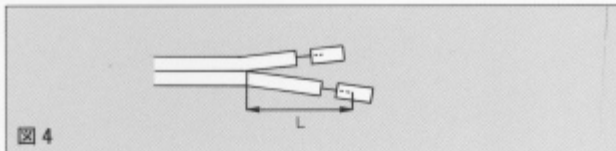


図4

## その他の加工例

### ● 打めきムキ出し(フィダー線、ジャンパー線等)

図5・6の様な、U字形に打めくと同時に、ムキ出す。ただしこれらの作業を行なうには、オプションパーツのプレス型横スライドに交換しなければなりません。

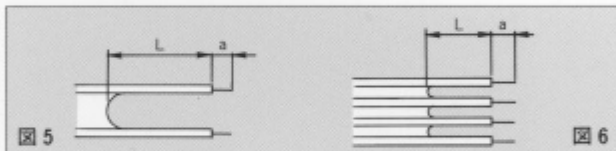
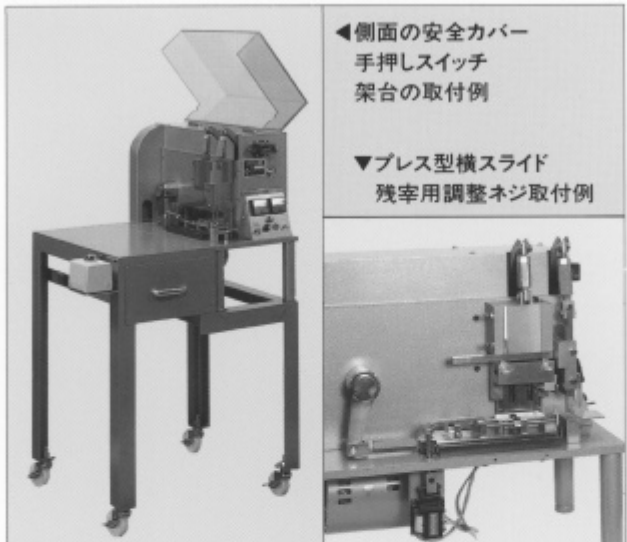


図5

図6

※外径が非常に細い物や、外皮の肉厚の薄い物(カーボン等)も、ムキ事ができます。又、耐熱耐火ケーブルの様に皮覆材質が特殊なもの(ガラス繊維、フッ素、ポリウレタン、テフロン等)、IVケーブル、WL1、WL2等の電力ケーブルの皮ムキについても一度御相談下さい。



◀側面の安全カバー  
手押しスイッチ  
架台の取付例

▼プレス型横スライド  
残滓用調整ネジ取付例

### ■ ワイヤー・スキン・マシンKIND2-6Z型[仕様]

電源 / AC100V、200Wインダクションモーター、7A

寸法 / 横515×奥行280×高さ470

重量 / 約60kg

ストローク / 60mm(標準仕様) 0~35mm(カス残し仕様)

剥離寸法 / 最大剥離寸法は特に設定がありません。(60mm以上剥離可能)

操作方法 / フットスイッチに依る駆動

刃型 / 電線の種類、加工仕様によって異なりますが、交換は可能です。交換時間は、一般的に3~5分位です。

適用範囲 / A)一般ビニール電線(VCT、VCTF)等

標準仕様……外径15mm迄 パワーアップ仕様……外径20mm迄

B)IV、CV、KIP等

標準仕様……40sq迄 パワーアップ仕様……80sq迄

C)平行線(VFF)等

標準仕様……分線長さ60mm迄 プレス型横スライド仕様……分線長さ120mm迄

D)フラットケーブル、リボン線等

標準仕様……幅30mm迄 幅広電線押さえ仕様……幅80mm迄

E)長楕円コード(VKF、VCTFK)等

\*2段剥きの場合のシース剥き位置からコア剥き位置の距離

標準仕様……50mm迄 プレス型横スライド仕様……120mm迄

F)多芯コア剥き(同時剥き、段違い剥き)等

丸型コード等のシース剥きを行った後、複数のコアを同時に剥離することが可能です。

G)その他、テフロン、ポリ、フッ素系の電線の剥離もできます。

\*様々なオプションを取り入れることによって、適用範囲が広がります。

作業能力 / ・シース剥き等……600~1200ショット/時間

・VFF等の分線剥き等……600~800ショット/時間

・多芯コア剥き等……300~450ショット/時間

(一般的なデータですので、個人差、加工仕様によって異なります。参考程度で考慮して下さい。)

オプション /

A)プレス型横スライド: フィダー線の打ち抜きや、60mm~120mmの分線を行う場合

B)残滓用調整ネジ: カス残し作業を行う場合(ストローク0~30mm)

C)パワーアップ(300Wモーター): 太物の電線(φ15mm以上)や、幅広の電線(50mm以上)等の剥離をする場合(力不足と思われる時)

D)幅広電線押さえ: 電線幅30mm以上の場合

E)成型電線押さえ: 径が太い電線等、押さえる径が強く残ると思われる場合

F)コア用電線押さえ: 多芯のコア剥きを専用で行う場合(電線押さえと刃の距離が狭く、押さえ幅が8mmとなる)

G)エア式カス取り: 標準カス取りでカスが取れにくい場合(多芯のコア剥き等細かいカスが出る場合)

H)架台: Z型専用台(キャスト移動、引き出し付)

I)側面安全カバー: 透明樹脂で駆動部を保護する(安全装置)

J)手押しスイッチ: 機械の側面に取り付けて、フットスイッチの代用をする(安全装置)

\*この他特別な仕様要請があった場合も、検討の上対応致します。

刃型依頼に関して / 刃型の製作依頼をする時には、加工仕様とサンプルを2M位用意して当社に送付して下さい。

- ワイヤー・スキン・マシンKIND2-9F型(大型被覆剥離機)
- ワイヤー・スキン・マシンKIND2-7H型(コア用被覆剥離機)
- オート・ワイヤー・カッティング・マシンSA-359型(全自動測長切断機)
- オート・ワイヤー・カッティング・マシンSA-370型(大型全自動測長切断機)
- オート・ワイヤー・スキン・マシンSA-366型(全自動測長切断剥離機)
- オート・ワイヤー・スキン・マシンSA-360型(全自動切断剥離機)
- 電線供給装置各種 ● 排出処理装置各種 ● システム関連周辺機器各種
- システム通信ソフト関連 ● その他仕様による製作



電線の未来を線引きする

貴社のニーズに応える研鑽をしております。何事も御相談下さい。



**大川三基株式会社**

〒144 東京都大田区南六郷1-20-8

☎03-3735-7131